

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成24年12月27日(2012.12.27)

【公開番号】特開2012-50447(P2012-50447A)

【公開日】平成24年3月15日(2012.3.15)

【年通号数】公開・登録公報2012-011

【出願番号】特願2011-214902(P2011-214902)

【国際特許分類】

C 12 N 15/09 (2006.01)

A 61 K 31/713 (2006.01)

【F I】

C 12 N 15/00 Z N A A

A 61 K 31/713

【手続補正書】

【提出日】平成23年10月26日(2011.10.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

哺乳動物細胞中の遺伝子の標的転写物の合成を選択的に増加させる方法であり、前記標的転写物は、増加された合成を必要とすることが予定されており、前記方法は、

オリゴマーが前記標的転写物の合成を選択的に増加させる条件下で、遺伝子の標的プロモーター内の領域に相補的な12から28塩基のポリヌクレオチドオリゴマーと前記細胞を接触させる工程、及び

前記標的遺伝子の生じた選択的な増加された合成を検出する工程、を含み、前記オリゴマーが二本鎖RNAであり、及び前記領域が前記遺伝子の転写開始部位に対して-100から+25ヌクレオチドの間に位置している、前記方法。